



通信Vol.2

夏号

編集:げんぺー

教室のみんな、こんにちは!いよいよ待ちに待った夏休みが始まりますね(#^.^#)
一学期をふりかえってみてどうですか?もう教室のメンバーとは仲良くなれたかな?
さて、夏の一大イベントといえば夏祭りですね。夏祭りは、本当は神様に健康をお祈りするための行事なんだとか。みんな知ってたかな??夏風邪を引かないようにお願いしてみよう(*´▽`*)

文:のんちゃん



宿題カフェ イベント

フルポン祭お疲れ様でした。スタッフ、そして中学生の皆さん、フルポン祭は楽しめましたか?僕は非常に楽しい時間を過ごせました。

今回のフルポン祭では、まず果物を切る班と白玉を作る班に分けられました。僕は果物を切る班に振り分けられました。中学生に包丁の使い方を教えなくてはと思っていたら、逆に中学生の方が上手くて出る幕がありませんでした。始めは包丁が上手く使えなかった中学生も一度教えるとスパスパと桃やパイナップルを切っていく...中学生がけがをしないか心配するどころか、中学生の包丁さばきに驚きを覚えました。

一通り自分の役割が終わったら、いよいよ食事の時間です。スタッフと中学生が同じ机を囲んでフルーツポンチを食べました。スタッフ、中学生で楽しくおはなしました。問題のフルーツポンチの味ですが、食べ終わった後、中学生に尋ねてみると「美味しかった」との返事がきたのでホッとしました。中学生とスタッフがより深く交流できたという意味では今回のフルポン祭は成功したと僕は思っています。最後に、参加してくれた中学生の皆さん、ありがとうございました。

文:あっちゃん



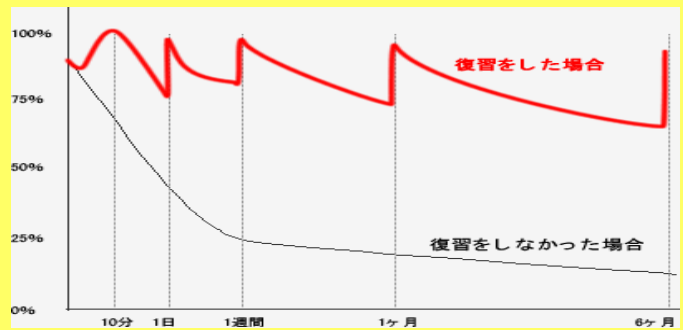
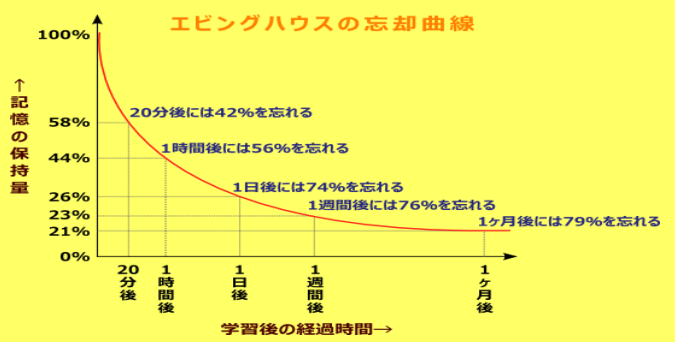


最強の勉強法

今日は記憶という観点から復習の大切さを考えてみます。
 ずばり、暗記は反復することに尽きると思います。しかし、苦手な科目に限って繰り返していません。繰り返さない→覚えられない→わからない→更に繰り返さない...という悪循環におちいってしまいます。皆さん、忘却曲線というものをご存知ですか？

エビングハウスの実験によると人間の記憶はこのように時間と共に忘れられていきます。
 しかし...一度覚えたことを忘れる前に、繰り返し反復することで忘れる確率は大幅に低くなることも証明されています。

出典:エビングハウスの忘却曲線



出典:ラッセルの効果的復習法

教育心理学者P.ラッセル氏によると以下がその望ましいパターンだそうです。

- ◆45分間の学習につき
- 復習1 10分後に5分間
- 復習2 1日後に5分間
- 復習3 1週間後に3分間
- 復習4 1か月後に3分間
- 復習5 6か月後に3分間

つまり、習慣化することがカギを握ります。これは大げさなことではありません。宿題を頭の中で思い出したりするのも良いでしょう。ノートの一部を手で覆って答えられるかという簡単なテストをするのも良いでしょう。それらを定期的に反復させることによって驚くべき効果が現れます。好きな歌をすぐ覚えるのも自然と頭の中で復習しているからなんですネ！！

よく自分は頭が悪いから覚えきれない...と思い込んでいる人いるのですが、誰もが興味のあることや好きな人のことはよく覚えているわけです。反復してみたら結構覚えられるようになったというパターンが多いのが多いのも事実です。ですが反復する努力をする前にあきらめているケースがとても多いです。まずは繰り返し実行してみましょう♪

文:まっすー

みんなの記事

中学生のみんなが書いてくれた記事を紹介합니다(*^^*)



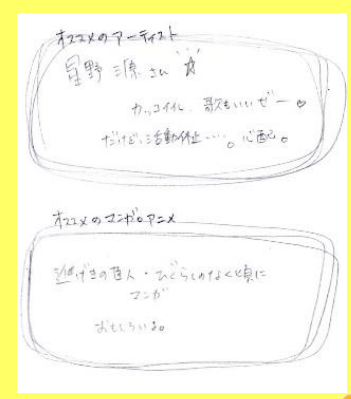
↑ペンネーム:
なめこ大好きさん



↑ペンネーム:
ミルフィーユがたべたい



ペンネーム: 華原 一月



ペンネーム: THE赤い果実...

